

第九次羽村市コミュニティバス はむらん運営推進懇談会報告書 (案)

令和7年1月

目 次

1	羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会とは……………	1
2	第九次懇談会の概要……………	1
3	第九次懇談会の内容について……………	2
4	第九次懇談会の調査・検討結果について（まとめ）……………	10
5	その他の改善事項……………	11
	資料編……………	13

1 羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会とは

コミュニティバス「はむらん」は、交通不便地域の改善、高齢者、運転免許を持たない方などの移動手段の確保、にぎわいの創出による商店街の活性化、環境負荷の低減、バス車内での市民とのふれあいを通じたコミュニティの醸成を目的に運行しています。

羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会（以下「懇談会」という。）は、これらの目的を踏まえた上で「はむらん」の利用促進と市民、行政、事業者が一体となったバス事業の運営を図るため、市が懇談会を設置し、

- （１）コミュニティバスの運行ルート、運行時間帯、運行間隔に関すること
- （２）利便性向上のための方策に関すること
- （３）採算性向上のための方策に関すること
- （４）利用者増加のための方策に関すること
- （５）その他コミュニティバスの円滑な運営に関すること

の５つの事項について、調査・検討することを目的としています。

2 第九次懇談会の概要

（１）懇談会の期間

第九次懇談会：令和５年６月～令和７年５月（任期２年）

（２）懇談会委員の構成

知識経験者２人、町内会・自治会関係者３人、福祉団体関係者（高齢者団体・障害者団体）２人、市内商業者２人、市民公募委員４人、バス運行事業者１人の計１４人（委員名簿は【資料編】を参照）。

（３）懇談会の調査・検討テーマ

①調査・検討テーマ選定の背景

「はむらん」の利用者数は運行開始から毎年増加していき、平成３０年度に初めて年間の利用者数が２０万人を超えました。しかし、令和２年１月から新型コロナウイルス感染症による影響で利用者数が減少に転じました。令和３年度からは少しずつ利用者数が回復し、令和４年度は１７９,２６４人となり、平成３０年度と比較して約８５％まで戻りました。

以上のように「はむらん」の利用者数が回復傾向にあること、また、令和７年５月に「はむらん」が運行開始してから２０年を迎えるにあたり、今後もより多くの方に利用していただくためにはどのような方策が必要なのか、懇談会委員が中心となって検討することが効果的であると考え、調査・検討テーマを選定しました。

②調査・検討テーマ

これまでご利用いただいている高齢者、運転免許を持たない方のみならず、若い世代、例えばお子さんや子育て中の方など、幅広い世代にさらに「はむらん」をご利用いただくことが重要であると捉え、「羽村市コミュニティバスはむらんの魅力発信」をテーマに、「はむらん」のPR・魅力発信の効果的な方法について検討を行いました。

3 第九次懇談会の内容について

(1) 第1回懇談会【令和5年8月7日（月曜日）】

①議事

○座長、副座長の選出

○羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会について〔市説明〕
懇談会の概要、「はむらん」の利用者推移・運行実績、第八次懇談会の検討結果について

○羽村市コミュニティバスはむらんの魅力発信について〔市説明〕
はむらん運行開始10周年事業、産業祭・「テレビはむら」等での「はむらん」のPR実績について

②方向性

第九次懇談会で「羽村市コミュニティバスはむらんの魅力発信」を調査・検討テーマとすることに決定しました。

(2) 第2回懇談会【令和5年12月11日（月曜日）】

①議事

○ルート・ダイヤ改正について〔市説明〕

令和6年2月改正予定のはむらんルート・ダイヤ改正案について

○羽村市コミュニティバスはむらんの魅力発信について

日々の移動手段、羽村市へのイメージ・思い、羽村市の将来像、「はむらん」の担う役割・魅力発信の方向性について、グループワークを行い意見を提案しました。

○はむら市民と産業のまつり2023への出展報告について〔市説明〕

令和5年11月4日に出展した「はむら市民と産業のまつり2023」の出展内容について

②方向性

魅力発信のキーワードとして、「コンパクトなまち」、「コミュニケーション」に関する意見が多く挙がりました。イメージとしては、「コミュニティバス」を「コミュニケーションバス」として、「コンパクトなまち」である羽村に行けば何かつながりが生まれるといったような役割を「はむらん」が少しでも担えれば、羽村市に対してより愛着が生まれるのではないかという意見を提案しました。

▼懇談会の様子



(3) 第3回懇談会【令和6年8月9日（金曜日）】

①議事

○羽村市コミュニティバスはむらんの魅力発信について

令和6年11月2日出展予定の「はむら市民と産業のまつり 2024」への出展に向けて、はむらんの魅力や理想像、はむらんのおすすめルートや理想のルート、当日の具体的なイベント内容について、グループワークを行い意見を提案しました。

○ルート・ダイヤ改正について（令和6年2月23日改正）〔市説明〕

令和6年2月23日に改正を実施した、はむらんルート・ダイヤ改正後の反響について

○はむらん年度別利用者推移について〔市説明〕

令和5年度の「はむらん」の利用者数について

○羽村市LINE公式アカウントの紹介について〔市説明〕

令和6年8月から羽村市LINE公式アカウントで「はむらん」の時刻表や運行情報が確認できるようになったことについて

②方向性

「はむら市民と産業のまつり 2024」への出展に向けたPR方法のキーワードとして、「バスに乗る目的や利用体験を増やすことが利用者増加につながる」、「はむらんを知ってもらう、乗ってもらうことが大切である」ことが意見として多く挙がりました。

具体的には、以下のPR方法などを提案しました。

提案したPR方法

- ・バス車内BGM
- ・分かりやすい乗換案内表
- ・目的別の乗換マップ
- ・バス停周辺の案内マップ
- ・企画もののバスや特別便の運行
- ・穴場スポットを巡るルートやおすすめルートの提案
- ・子どもをターゲットとした体験型のイベント
- ・はむらん車体への落書きイベント
- ・「はむらん」塗り絵の車内掲示
- ・「はむらん無料乗車券」の作成
- ・輪投げゲームなどでの子どもたちの集客
- ・「はむらん」利用者へのプレゼントや割引券の配布
- ・キャラクターなどによる「はむらん」のPR
- ・怪談バスやハロウィンバスなど子どもたちが体験できるイベント

（４）はむら市民と産業のまつり 2024 への出展

①PR内容の事前検討

第3回懇談会の方向性を受けて、座長及び市事務局で実施に向けて検討・調整を行った結果、以下の3つの取組を実施することとしました。

- 「はむらん」塗り絵の車内掲示
- 「はむらん無料乗車券」の配布
- おすすめルートの配布

②出展内容の検討

市事務局は、PR内容の事前検討を踏まえて、以下のとおり実施することとしました。

- 「はむらん」塗り絵の体験
先着37枚を車内掲示

○「はむらん無料乗車券」の配布

塗り絵体験に参加又は塗り絵を配布したご家族に原則1枚配布

○おすすめルートの配布

○「はむらん」時刻表・広告掲載の募集チラシの配布

○「はむらん」に関するパネル等の展示

○「はむらん」利用状況アンケート調査

○「はむらん」車体展示

③当日の出展【令和6年11月2日（土曜日）《天候：雨（一時曇り）》】

出展当日は荒天が予想され、事前に運営本部から規模を一部縮小して実施する旨の連絡があったため、「はむらん」塗り絵の体験、「はむらん」利用状況アンケート調査、「はむらん」車体展示を中止することとなりました。

そのため、以下のとおり内容を一部変更して実施しました。

○「はむらん」塗り絵の配布

後日、都市計画課窓口に出すべくと車内掲示を行う旨の案内を行い、計110名に配布

○「はむらん無料乗車券」の配布

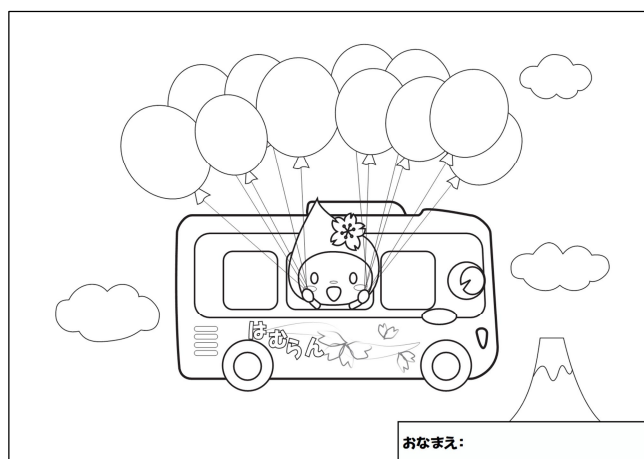
塗り絵を配布したご家族に、計94枚配布

○おすすめルートの配布

○「はむらん」時刻表・広告掲載の募集チラシの配布

○「はむらん」に関するパネル等の展示

▼「はむらん」塗り絵（A3版：2種類）



▼無料乗車券（名刺サイズ）

はむらん無料乗車券

＜ご利用期間＞
令和6年11月2日(土)～12月31日(火)

＜ご案内＞
この無料乗車券が利用できる方は、お一人様1乗車に限り、
この無料乗車券はご利用期間内に限り、全てのコースでご利用いただけます。
この無料乗車券は運賃箱には入れず、乗務員に手渡ししてください。

羽村市役所・西東京バス株式会社

▼おすすめルート（A4版両面印刷）

はむらん時刻表（抜粋）

羽村駅東口

羽村西コース（郷土博物館までの所要時間：16分）

行先	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
羽村西コース	8:06	9:06	10:06	11:06	12:06	13:06	14:06	15:06	16:06	17:06	18:06	

一峰院※1

羽村西コース（羽村駅までの所要時間：18分）

行先	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
羽村西コース	8:42	9:42	10:42	11:42	12:42	13:42	14:42	15:42	16:42	17:42	18:42	

小作コース（小作駅までの所要時間：11分または13分）

行先	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
小作コース	9:07	10:12	11:07	12:12	13:07	14:12	15:07	16:12	17:07	18:12		

※1：はむらと水と花のまつり開催期間中は一峰院バス停は使用できません。
臨時バス停からの乗車となります。

【お問い合わせ先】
運行情報や忘れ物について
西東京バス株式会社青梅支所 0428-32-0621（9:30～19:00）
はむらん全般に関するお問い合わせ
羽村市都市計画課 042-555-1111（平日：8:30～17:15）

発行元：羽村市都市計画課

羽村の史跡と自然を巡るコース

～徒歩ルート～

①郷土博物館 ②羽村取水堰 ③桜の公園 ④阿蘇神社 ⑤鶴がらみ前水田 ⑥一峰院バス停

羽村西コース 乗車時間：16分
小作コース 乗車時間：11分または13分

▼会場写真





④「はむらん」塗り絵の車内掲示

【令和6年11月13日(水曜日)～26日(火曜日)】

後日、都市計画課窓口にお持ちいただいた塗り絵9枚について、バス車内に以下のとおり掲載を行いました。

○掲載期間

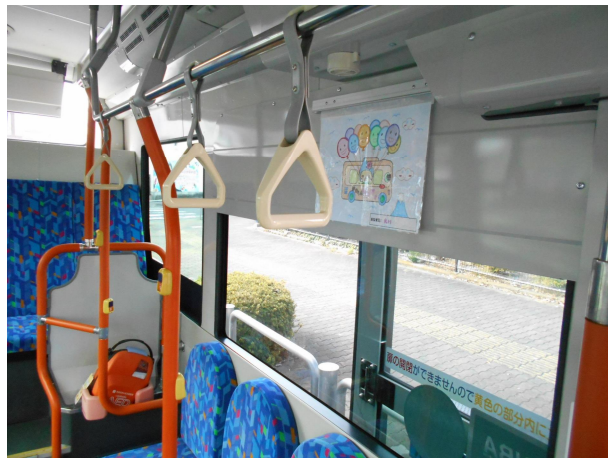
令和6年11月13日(水曜日)～26日(火曜日)の2週間

○各コース掲載枚数(全4コース)

- ・羽村東コース : 1枚
- ・羽村西コース : 1枚
- ・小作コース : 7枚
- ・羽村中央コース : 希望なし

合 計 : 9枚

▼車内掲載写真



⑤「はむらん無料乗車券」の利用

【令和6年11月2日（土曜日）～12月31日（火曜日）】

「はむらん無料乗車券」（94枚配布）について、以下のとおり利用がありました。

○利用期間

令和6年11月2日（土曜日）～12月31日（火曜日）

○利用枚数

12枚

⑥出展結果・来場者の反応について

当日は雨が降り気温も低かったことから、塗り絵のターゲットであるお子さんの来場数が少ない状況でした。また、塗り絵体験を中止したため、その場で車内掲示用に塗り絵を預かることができず、掲載枚数も全て埋まらない結果となりました。

しかし、「はむらん」塗り絵の配布、「はむらん無料乗車券」の配布、おすすめルートの配布を行うことで、受け取ってもらった来場者からは、「バスに掲示できるなんすごい」という声や、「一度はむらんに乗ってみよう」という声があり、「はむらん」に関心を持ってもらうことができました。

（5）第4回懇談会【令和7年1月23日（木曜日）】

①議事

○羽村市コミュニティバスはむらんの魅力発信について〔市説明〕

令和6年11月2日に出展した「はむら市民と産業のまつり2024」の出展内容について

○第九次懇談会報告書（案）について

第九次懇談会で議論した内容をまとめた報告書（案）について、意見を提案しました。

②方向性

本日の内容を記載いたします。

4 第九次懇談会の調査・検討結果について（まとめ）

（１）「羽村市コミュニティバスはむらんの魅力発信」の効果的な方法について

第九次懇談会では、「羽村市コミュニティバスはむらんの魅力発信」をテーマに、「はむらん」のＰＲ・魅力発信の効果的な方法について検討を行いました。

懇談会では、魅力発信のキーワードとして、羽村市が「コンパクトなまち」であることを活かし、「コミュニケーション」や「つながり」の役割を「はむらん」が担うことを提案しました。

そして、それらを具体化するために、「はむら市民と産業のまつり 2024」への出展に向けてＰＲ方法の検討を行い、「利用者増加のためにバスに乗る目的や利用体験を増やす」、「はむらんを知ってもらい、乗ってもらい」ことを目的に複数のＰＲ方法を提案しました。

その後、提案したＰＲ方法のうち「はむらん」塗り絵の車内掲示、「はむらん無料乗車券」の配布、おすすめルートの配布を実施した結果、お子さんや子育て中の方などの若い世代を中心に、「はむらん」に関心を持ってもらうことができました。

以上のように、「はむらん」のＰＲ方法を懇談会委員が中心となって検討したうえで、市事務局が取り組むことで、利用者目線に立ったより効果的な方策を実施することができたと捉えております。

（２）今後もより多くの方に利用していただくために

これまでご利用いただいている高齢者、運転免許を持たない方はもちろん、幅広い世代にさらに「はむらん」をご利用いただけるよう引き続きＰＲを続けていくことが、利用者の増加につながります。

そのために、「羽村市コミュニティバスはむらんの魅力発信」を継続することは特に重要であり、今後も調査・検討を続けていく必要があると捉えております。

5 その他の改善事項

第九次懇談会の意見等により、市が実施した主な改善事項は次のとおりです。

(1) ディーゼルバス日野ポンチョ購入（令和5年8月）

既存のバス車両が老朽化したため、新型車両（日野ポンチョ）を1台購入した。



(2) いこいの里バス停ベンチ入替（令和5年11月）

いこいの里敷地内のベンチが老朽化したため、新しいベンチと入れ替えた。



(3) ルート・ダイヤ改正（令和6年2月）

「羽村西コース」及び「羽村中央コース」の一部ルートの見直しを中心に、さらなる利便性・安全性の向上を図るため、ダイヤ改正を実施した。



(4) 羽村市 LINE 公式アカウントで時刻表・運行情報の表示（令和6年7月26日）

羽村市 LINE 公式アカウントを友だちに追加すると、コミュニティバスはむらんの時刻表や運行情報を確認できるようにした。



【リアルタイム運行状況①】



出典：京王バス・西東京バス バスナビ

【リアルタイム運行状況②】



出典：京王バス・西東京バス バスナビ

【登録方法】

スマートフォンなどで LINE アプリを起動し、「友だち追加」から「QRコード」を選択して右の二次元コードを読み取ってください。



【資料編】

1 羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会の経緯

第一次：平成 17 年 12 月 ～ 平成 20 年 5 月
 第二次：平成 21 年 2 月 ～ 平成 23 年 1 月
 第三次：平成 23 年 6 月 ～ 平成 25 年 5 月
 第四次：平成 25 年 6 月 ～ 平成 27 年 5 月
 第五次：平成 27 年 6 月 ～ 平成 29 年 5 月
 第六次：平成 29 年 6 月 ～ 令和 元年 5 月
 第七次：令和 元年 6 月 ～ 令和 3 年 5 月
 第八次：令和 3 年 6 月 ～ 令和 5 年 5 月
 第九次：令和 5 年 6 月 ～ 令和 7 年 5 月

2 第九次懇談会委員名簿（敬称略）

No	種別	団体名	役職	氏名
1	知識経験者	杏林大学総合政策学部	教授	木暮 健太郎
2	知識経験者	国土交通省関東運輸局 自動車交通部旅客第一課	課長	神宮 秀樹 (令和 6 年 3 月まで)
			課長	鎌塚 俊充 (令和 6 年 7 月から)
3	町内会関係者	羽村市町内会連合会 (神明台町内会長)	会員	遠藤 勉
4	町内会関係者	羽村市町内会連合会 (東第一町内会長)	会員	平松 邦雄
5	町内会関係者	羽村市町内会連合会 (間坂第二町内会長)	会員	濱中 幸生
6	高齢者団体	羽村市高齢者クラブ連合会	会長	中土 善雄 (令和 6 年 3 月まで)
			会長	小宮 國暉 (令和 6 年 7 月から)
7	障害者団体	社会福祉法人そよかぜ	課長	野口 晋一 (令和 6 年 7 月まで)
			係長	小椋 聡子 (令和 6 年 7 月から)
8	市内商業者	羽村市商工会	理事	永井 英義
9	市内商業者	羽村市商工会	理事	安田 英司
10	市民公募委員			茅野 智子
11	市民公募委員			青島 利久
12	市民公募委員			古川 秋子
13	市民公募委員			戸澤 典子
14	バス運行事業者	西東京バス株式会社 営業部乗合担当	課長	志賀 雅史

第九次任期 令和 5 年 6 月 1 日 ～ 令和 7 年 5 月 31 日

3 はむらん運行状況（令和6年2月23日改正後）

（1）運行コース

①運行距離・所要時間

コース名（経由・ルート）		全長	所要時間	備考
羽村東コース	（福生病院）	17.07 km	約 69 分	福生病院行きは、平日 1 便から 8 便まで運行
	（福生病院寄らず）	16.44 km	約 65 分	
	（最終便：さくらモール止）	2.04 km	約 8 分	
羽村西コース		12.99 km	約 54 分	
小作コース	（小作立体・小作本町会館）	12.80 km	約 52 分	経由地が異なるコースを交互運行
	（小作駅東口・グリーンリム公園）	13.61 km	約 55 分	
	（最終便：立体経由市役所止）	3.64 km	約 12 分	
羽村中央コース	（市役所・羽村駅・福生病院）	12.37 km	約 55 分	
	（最終便：福生病院寄らず）	8.57 km	約 36 分	

②運行ルート

コース名	運行ルート
羽村東コース	羽村駅東口⇒羽村市役所⇒動物公園前⇒羽村駅東口⇒三矢会館⇒双葉町三丁目⇒（福生病院⇒）羽村駅東口
羽村西コース	羽村駅東口⇒郷土博物館⇒羽村駅西口⇒いこいの里⇒羽村市役所⇒羽村駅東口
小作コース （立体）	小作駅西口⇒小作坂上⇒羽村市役所⇒羽村駅東口⇒羽村市役所⇒いこいの里⇒小作本町会館⇒小作駅西口
小作コース （東口）	小作駅西口⇒小作駅東口⇒羽村市役所⇒羽村駅東口⇒羽村市役所⇒いこいの里⇒グリーンリム公園⇒小作駅西口
羽村中央コース	小作駅東口⇒羽村市役所⇒羽村駅東口⇒福生病院⇒羽村駅東口⇒羽村市役所⇒さくらモール⇒小作駅東口

【資料編】

（２）運行時間帯

コース名	始発	終発	終着	便数	備考
羽村東コース	8:15	19:30	19:38	10	羽村駅東口発着 (最終便：さくらモール止)
羽村西コース	8:06	18:06	19:00	11	羽村駅東口発着
小作コース	8:28	18:28	18:40	11	小作駅西口発着 (最終便：羽村市役所止) 小作立体・小作本町会館経由計6便 小作駅東口・グリーンパル公園経由計5便
羽村中央コース	9:27	17:27	18:03	7	小作駅東口発着 (最終便：市役所・羽村駅経由 〔福生病院寄らず〕)

（３）運賃

小学生以上 1 回 1 0 0 円（未就学児は無料）となり、羽村駅（東口・西口）、小作駅（東口・西口）及び羽村市役所にて他の路線に 1 回限り無料で乗継ぐことができます。

（４）運行車両

日野自動車ポンチョ・ショートボディ（ディーゼル）5 台（内 1 台は予備車両）

	全長	6,290 mm
	全幅	2,080 mm
	全高	3,100 mm
	備考	定員 25 名 (運転手含む) 座席数 14 使用コース 羽村東・羽村西・ 小作・羽村中央 コース